



# C o n t e n t s

- 2 町長・議長 年頭のご挨拶
- 4 氷川町健康づくり大会
- 5 氷川町小・中学校研究発表会 / 民生委員児童委員さんが交代されました
- 6 すくーるらいふ(竜北中学校)
- 8 人材育成研修助成制度 / 町営住宅補充入居募集
- 9 衣類などの洗濯表示が変わります
- 10 国民年金保険料を納めましょう
- 11 償却資産(固定資産税)申告について
- 12 公共下水道接続へのお願い
- 13 ひかわスポーツクラブだより!! / 八火図書館だより
- 14 まちのトピックス!
- 16 けんこうだより
- 17 こころの健康コーナー / 認知症キャラバンメイトだより
- 18 立神峡だより
- 19 町民文芸
- 20 暮らしの情報
- 28 伝言板/ひとのうごき/氷川町の火災・救急件数
- 29 1月カレンダー
- 30 ひかわっ子写真館/編集後記



「デコボン」とは表彰登録名で、品種としては「不知火」といいです。糖度13度以上、酸度1度以下の選ばれた「不知火」だけが「デコボン」として売られるとのことです。国道を通っていると、山の斜面に生る鮮やかな色に目がとまり撮らせていただきました。(平成28年12月16日 笹尾)

平成二十九年 年頭のごあいさつ



熊本地震からの復旧復興と  
最優先に  
氷川町長  
藤本 一臣

あけましておめでとうございます。皆さまには、ご家族お揃いで希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より町政運営並びに地区づくり活動に對しまして、温かいご理解とご協力を賜り心より厚くお礼を申し上げます。昨年を振り返りますと二月の大雪山寒波、四月の熊本地震をはじめ、全国各地で台風や大雨などの自然災害が発生をいたしました。

特に、熊本地震は経験したことのない未曾有の災害であり、本町におきましても住家・非住家、農業用施設をはじめ、和鹿島海岸堤防や道路など多岐にわたり甚大な被害が発生し、多くの町民の皆さまが不安で不自由な日々を過ごされたものと改めてお見舞いを申し上げます。また、震災発生当初から区長さまや消防団をはじめ、地域住民の皆さまのご尽力により、二次災害が発生しなかったことに深く感謝申し上げます。応急仮設住宅やみなし仮設住宅に置ける生活を余儀なくされている皆さまの支援並びに被災した家屋の解体撤去など、震災からの復旧・復興はこれからでありますので、一日も早く平穏な生活に戻ることを最優先に職員とともに全力を傾注して取り組んでまいります。

一方、リオデジャネイロオリンピックでの日本人選手の活躍や三年連続で日本人のノーベル賞受賞となった大隅良典教授の医学生理学賞の受賞など嬉しい話題もたくさんありました。氷川町におきましても、第五十五回農林水産祭における早川猛・克美夫妻の天皇杯受賞やスポーツ・文化活動において九州大会や全国大会に多数出場を果されていることは、氷川町にとりましても大変名誉なことであると感じています。さて、国政においてはTPP関連法案、年金制度改革法案や統合型リゾート施設整備推進法案が矢継ぎ早に可決成立しており、今後ともその動向を注視するとともに、地方創生に向けた政策も動き出しています。氷川町においても氷川町版人口ビジョン並びに総合戦略に基づき「ひかわ移住定住促進プログラム事業」に着手しています。

その内容は、現在実施している産業振興策、空き家対策や医療福祉、教育の充実を含む生活環境整備対策を連携させた新たな移住定住促進プログラムの開発と確立を図っています。また、氷川町の魅力や情報を発信するため、氷川町PR動画や啓発パンフレットを作成し、大都市圏での移住定住イベントにも積極的に参加しており、これからも粘り強く取り組んでまいります。

氷川町誕生から十二年目を迎えますが、解決すべき課題が山積しておりますので、それらの課題解決に向けて、町民の皆さまとの融和と連携を図り、先人から受け継いだ産業・伝統文化・風土を守りはぐくむとともに、激変する時流を的確に捉え、新たな視点と発想による町政運営を果敢に展開してまいりたいと考えております。私も町政運営の先導役として、すべての町民の皆さまが小さな合併を選択し、氷川町が誕生して良かったと思つて頂けるよう『安心して暮らせ、幸せを実感できる氷川町』の実現に向け、全身全霊を傾注して、その責務を果たしてまいります。

これからも町議会をはじめ町民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。最良の年でありますよう心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

議長年始めあいさつ



新年のごあいさつ  
氷川町議会議員  
片山 裕治

新年明けましておめでとうございます。町民の皆さまには、ご家族おそろいで、健やかに新年をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。12月定例議会におきまして議会議長に指名頂きました片山裕治です。昨年は議会運営が迷走する中、町民の皆さま、町長並びに執行部の方々には大変な不安を抱かせてしまいましたことに議会を代表致し

して心よりお詫び申し上げます。議会議員のまとめ役として、これまで以上に住民全体の代表者として議会を構成し、議会活動を通じて住民の個別意思を総合して、町の意思を形成する任務を果たしてまいります。町民の皆さまのご理解とご支援をお願い申し上げます。さて、昨年4月に発生致しました熊本震災におきまして、被災されました皆さまにお見舞い申し上げます。議会と町執行部とより密に連携を図り、早急な災害の復旧・復興に向けて全力で取り組んで参ります。また、いつ何時におきるかわからない災害に對しての防災の整備にも力を注いで、町民の皆さまが安心・安全な環境を作つてまいります。八代広域鏡消防署氷川分署も平成30年3月までの建設計画で進んでおり、さらに、八代市・氷川町の住民の皆さまの安心な環境づくりが整います。

また、農業の経営安定の為の整備、地域の商工業者の後継者育成と賑わいを取り戻す環境づくり、町民の皆さまが誇れるまちづくりを目指します。町議会といたしましてもめざましく変革する経済情勢の中、氷川町における課題のひとつひとつに對し実現をすることが任務であり、責務でもあります。町民の皆さまの期待に応えられる様に努力していきます。

おわりに、平成28年秋の叙勲瑞宝丹单光章(消防功労・元宮原町消防団長)受賞されました小田忠孝様並びに平成28年度第55回農林水産祭天皇杯(蚕糸・地域特産いぐさ部門)早川猛・克美夫妻に對し、お祝いと氷川町の名誉と発展のために寄与していただいたことに感謝申し上げますとともに、今後も町のためにご尽力いただきたいと思います。

今年も町民の皆さまと共に、より豊かなまちづくりを目指して、ご期待に応えるよう議員一丸となつて、行政の発展と住民の幸せを第一義に考えて誠心誠意努力してまいりますので、今後とも氷川町の飛躍と発展のために、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が皆さまにとりまして、健康で明るく幸せな年でありますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。